

2012年度首都圏父母懇談会

東京都、神奈川・千葉・埼玉県在住の1~3年生ご父母の皆さまへ(対象の皆さまには案内状をすでに発送しております)
 ※なお、東京都、神奈川・千葉・埼玉県在住の4年生ご父母および1都3県以外の方もご参加できます。(プログラムによってはすでに受付が終了しているものもあります)
 出席ご希望の方には案内状をお送りいたしますので、後援会事務局(03-3264-9350)までお問い合わせください。

開催日	10月13日(土)	10月14日(日)	10月21日(日)
キャンパス	多摩キャンパス	小金井キャンパス	市ヶ谷キャンパス
10:00~	【要予約】キャンパス見学バスツアー 【要予約】キャンパス見学ウォークツアー 学生スタッフがご案内します 【要予約】個別相談 履修成績、就職、学生生活について キャンパス自由見学 (大学構内無料循環バスを随時運行) スタンプラリー (各学部棟などに設置しているスタンプを3つ以上集めると記念品贈呈)	9:30 (10:00~) 個別相談(申込制) 成績・大学進学/就職/学生生活 マイクロ・ナノテクノロジー研究センター見学(申込制) 小金井キャンパスツアー ①情報科学部コース ②理工学部コース ③生命科学部コース 11:00~ 学生食堂の利用(有料) 「生協」「銀座スエヒロ」	9:30~ キャンパス内自由見学 (~16:00) 後援会活動のDVD紹介 (~16:00) 法政グッズ販売 (~16:00) 10:30~ 学科(学部)別懇談会 (~12:45) ①総長&後援会会長対談DVD上映 ②専任教員による講演 ③学生の話(就職活動、学生生活について) ④質疑応答 11:00~ 学食でランチ体験(有料) 「フォレストガーデン」(~14:30)
12:40~	【1~2年生対象】学部別懇談会 ①各学部の教職員による学部説明 ②在学生による学生生活の紹介 【3年生対象】就職懇談会 ①職員による、就職状況や2012年度就職活動スケジュールの説明 ②学生による就活体験報告	13:00~ 全体会 ①渡邊秀雄 後援会会長あいさつ ②総長・学部長紹介 ③講演「法政のチカラ」 増田壽男 総長 13:40~ 就職説明会 ①就職状況とキャリアセンターの取り組みについて ②就職活動体験談 4年生学生 ③質疑応答 14:30 学科別説明会 ①学部・学科の紹介 ②履修・成績 ③卒業後の進路 15:30 懇親会(無料) 総長・学部長・教職員を囲んで懇親 学生サークル「ウェスタンプレイボーイズ」による演奏	13:00~ 講演会 キャリアデザイン学部長 見美川孝一郎 教授 『自らのキャリアを拓く大学時代の過ごし方』 『主体的な学びから就業力へ』(~14:30) 個別相談会(事前申込制) 学習・学生生活/就職(~16:00) 14:00~ 学生ガイドによるキャンパスツアー (当日先着申込順) (~15:30) 14:50~ 特別見学(事前申込制) 能楽研究所(~16:20) 15:00~ 学生課外活動紹介 法政大学ジャズ研究会(~15:45) ジャズダンスサークルONE(~15:45)
14:00~	【全学年対象】全体会(後援会紹介) ①渡邊秀雄 後援会会長あいさつ ②徳安彰 常務理事あいさつ	14:40~ 学食でランチ体験(有料) 「生協」「銀座スエヒロ」	14:00~ 学食でランチ体験(有料) 「フォレストガーデン」(~14:30)
14:20~	【全学年対象】講演会 社会学部長 田中優子 教授 「講義が著書になるまで」	14:40~ 学食でランチ体験(有料) 「生協」「銀座スエヒロ」	14:00~ 学食でランチ体験(有料) 「フォレストガーデン」(~14:30)
15:30~	【全学年対象】懇親会(無料立食パーティー) 学部別懇談会や就職懇談会で聞きそびれたことも、気軽にお話できます (学生団体のパフォーマンスを予定しています)	15:30 懇親会(無料) 総長・学部長・教職員を囲んで懇親 学生サークル「ウェスタンプレイボーイズ」による演奏	14:00~ 学食でランチ体験(有料) 「フォレストガーデン」(~14:30)
16:40		16:50 懇親会(無料) 総長・学部長・教職員を囲んで懇親 学生サークル「ウェスタンプレイボーイズ」による演奏	14:00~ 学食でランチ体験(有料) 「フォレストガーデン」(~14:30)

多摩キャンパス 発見、体験。多摩キャンを堪能しよう!



実行委員長 菅原 明博 (教史/社会学部)

多摩キャンパスは、多摩丘陵の起伏を利用した設計になっており、広大な自然の中にあります。この緑豊かなキャンパスに4学部がそれぞれの学部棟が点在し、非常に充実した施設と教育環境になっております。

今年も、この多摩キャンパスを堪能するための催しとして、「首都圏父母懇談会」を10月13日(土)に開催いたします。当日は、「法政祭(多摩)」と同日開催です。どうぞ楽しい秋の1日をお過ごしください。

◎午前中は「バスツアー」「ウォークツアー」を行います。バスツアーは、広い多摩キャンパスをバスで一周します。ウォークツアーは歩いて大学施設を見学します(事前申込制・多数の場合抽選)。

・校内無料循環バスを運行し、自由にキャンパス内を見学(大原社会問題研究所・図書館・体育施設など)できます。
 ・今年、スタンプラリーを実施しますので、スタンプを集めて商品を得られます。



ウォークツアー



毎年好評のバスツアー

ゲットしてください。
 ・個別相談(予約制)は、履修成績・就職・学生生活などについて相談できます。
 ・昼食は、社会学部・スポーツ健康学部の学生食堂、エッグドーム2階カフェ、模範店でお楽しみください。売店では、法政グッズの販売も行います。
 ◎午後からは
 ・社会学部の学部長、田中優子教授による講演を行います。
 ・「学部別懇談会」・「就職懇談会」では、教職員・学生からの話を聞き、質問もできます。
 ・懇親会(無料)は、教職員の皆さまとの懇談、学生団体のアトラクションをお楽しみください。
 この機会にぜひ多摩キャンパスの魅力をお楽しみください。味わっていただきたく、皆さまのお越しをお待ちしております。

市ヶ谷キャンパスで情報収集!



実行委員長 千葉 大 (優/文学部)

10月21日(日)、市ヶ谷キャンパス首都圏父母懇談会が開催されます。首都圏父母懇談会は、後援会行事の中で最も重要な位置付けで、後援会が大学の協力を得て企画運営されます。本会は、大学教職員がご父母の皆さまに大学の近況、教育内容、就職関連などについて説明や相談に対応していただける場とし、学生生活の課外活動などもご覧いただける場とし、子どもが通う法政大学を一層知っていただくために行われています。学科(学部)別懇談会と講演会を中心に各種企画をご用意しております。



個別相談会

か」の講演が予定されており、また4年生の学生より、大学での生活と就職活動体験談が予定されております。また、保護者の関心が高い「就業力」に関して、キャリア教育論が専門の児美川孝一郎キャリアデザイン学部長を招いての講演会が行われます。さらに、個別相談会では、子供の履修や就職などの相談に担当職員が対応いたします。学生によるパフォーマンスも3企画予定されており、昨年特に好評であった「学生ガイドによるキャンパスツアー」を今年も行います。市ヶ谷キャンパス首都圏父母懇談会にて関心のある情報収集をしていただき、後援会会員の皆さまの交流の輪が広がれば幸いです。皆さまのお越しをお待ちしております。



特別見学(能楽研究所)

お願い: 当日キャンパスに到着されましたら、最初は総合受付にお越しください。

小金井キャンパス 見よう感じよう! ニュー小金井キャンパス



実行委員長 柿 純 (達郎/理工学部)

最先端の科学技術を学ぶ小金井キャンパスは、中庭も完成して学びの環境が整いました。この素晴らしい環境を保護者の皆さまに見ていただきたく、10月14日(日)に小金井キャンパス首都圏父母懇談会を開催いたします。

◎午前中は施設見学ツアーと個別相談会を例年と同様に行います。施設見学は、マイクロ・ナノテクノロジー研究センターのコースと、3学部ごとの施設見学に共通施設の見学を組み合わせた2種類のコースを用意する予定です。個別相談会は事前の申し込みをお願いします。

昼食は東館の「法政大学生協食堂」と管理棟の「銀座スエヒロ」をご利用いただけます。



新しくなった小金井キャンパス



学科別説明会

◎午後は
 全体会、就職説明会、学科別説明会を行います。
 全体会では大学の現状や小金井キャンパスについて、就職説明会では今年就職状況と4年生の就活体験談を報告していただき、質疑応答の時間も設けます。
 学科別説明会では、各学部の教員から学科内容の説明や、学生に期待することなどの話をさせていただきます。その後で質疑応答も予定しています。
 午後の行事の最後に、東館の食堂で懇親会を開催いたします。教職員の皆さまにもご参加いただけますので、のどを潤しながら、直接お話を伺うことができる機会としてお楽しみください。
 当日は「武蔵野の秋」を満喫しましょう。皆さまのお越しをお待ちしております。

2012年度法政大学後援会役員研修会報告



後援会総務
齊藤 信幸
(いりす/スポーツ健康学部)

6月23日(土) 15時30分より、日本出版

クラブ会館において、2012年度法政大学後援会役員研修会が開催されました。渡邊秀雄後援会会長のあいさつに続き、押山憲昭2009年度後援会会長による「法政大学後援会について」と題した講演が行われました。創設期のエピソードなど、後援会のこれまでの歩みを年代を追いながら紹介され、最後に後援会の存在意義と役割、活動意義を流れる1本の川に例えて熱く語られました。

続いて、増田壽男総長が登場され、昨年AERAから出版された法政大学のムック『法政のチカラ』を素材に、法政大学が持つ「学びを生み出す力」「社会を動かす力」「ヒトを支える力」を紹介いただきました。

ピア・サポートコミュニティ、東日本大震災に対するさまざまなボランティア活動など学生たちの自主的な活動や、昨年から始まった自校教育「法政学への招待」の状況などを話されました。

大学は学生たちのためにさまざまな可能性を生み出す「場」を提供しているが、学生自身が自ら進んで自分なりの場を求めようとしなければ道は開かれない。どんなに

高い能力を持っていても、自ら行動を起こさなければ、その価値は発揮できない、などと話され、何事もお膳立てしないと動かない現代の大学生気質とその親のあり方についても、問題提起されました。



2009年度押山会長講演



増田総長講演

「多摩キャンパス見学ツアー」報告



後援会常任幹事
小島 優子
(晶子/社会学部)

6月30日(土)梅雨の晴れ間の爽やかな午後、多摩キャンパス見学ツアーに参加しました。

バスはまず城山地区に向かいました。こちらには人工芝のサッカー場と馬場があり、既舎では12頭のサラブレッドとかわいいうつめが待っていました。この馬も毛並みは艶々で、部員の方たちの世話が行き届いていると感じました。

次の見学場所のスポーツ健康学部では、学費に昼食代が組み込まれており、栄養学などの観点からバランスの良い食事が提供されているそうです。月に一度血液検査をしてヘモグロビンやストレスチェックをしているとのこと。

引き続き法政大橋を渡って総合体育館に向かいました。ボール競技の授業を行うアリーナ、ト



馬術部からの説明



50メートルプール見学

レーニングセンター、50メートルの公認プールなどを見学しました。体育館屋上のソーラーシステムからはプールに一部温水供給もしているとのこと。

まわりには陸上競技場、ラグビー場、大きな方位とも神宮球場と同じに設計された野球場がありました。

経済学部棟でバスを降り、法政Vブリッジを渡って図書館、社会学部棟、現代福祉学部棟を回り今回の多摩キャンパス見学ツアーは終了しました。

緑豊かで広大なすばらしい環境と、整った設備で学べる学生たちは、本当に恵まれていると思えました。私も学生時代に戻ったような楽しいひと時を過ごすことができました。

法政大学後援会の意義を考えるとき



2009年度後援会会長
押山 憲昭

法政大学後援会の意義を考えるとき、必ずと言っていいほど発せられる「問い」があります。「大学になってまでPTAが必要であるのか」という問いかけです。

この問いに対する答えを求めると、創設時から今に至るまで会員、大学関係者を問わず続けられてきました。

後援会活動に区切りをつけるにあたり、私なりにその問いに答えてみようと思えます。

本会創設の趣旨は「法政大学の教育方針に則り大学と学生家庭との連絡を緊密にして教育事業を援助し(後略)」とあります。

多くの場合、援助と聞くとそれは物質的な支援だけに限定されると理解されがちです。

また、大学の教育方針に則り、というより質的な支援団体と聞かせることも多いかと思えます。

ですが、法政大学後援会の在り様はその理解では足らぬものがあります。それはこの組織が「PTA的」であることに理由があるといえます。単なる物質的援助団体に留まらぬ情緒的支援組織でもあることが、法政大学後援会を血の通った団体としています。

学生にとって大学の価値とは「先の人生をより善く生き抜く力を得る経験の場」。この一点につきまします。その機会を守る。それは「親」の自然な気持ちです。

先の震災での援助にもその根底には仲間の子どもが質問する機会を失うことを回避しようとする想いが溢れていました。

その精神は「私学としての大学」と「社会人としての親」が相互に理解しあい「私学法政」の精神を止揚する働きでもあると考えます。全てを子どものために、違う背景を持つ仲間が集う。それが後援会ではないでしょうか。

2012年度 収支予算書

2012年4月1日から2013年3月31日

経常費

科目(款)	2012年度 予算額
【収入の部】	
1. 一般収入	224,655,000
2. 雑収入	516,000
3. 積立金・引当資産からの繰入	30,000,000
当年度収入合計(A)	255,171,000
前年度繰越金	33,193,772
収入合計(B)	288,364,772
【支出の部】	
1. 東日本大震災学生支援費	40,000,000
2. 学生支援費	80,507,000
3. 会員情報費	35,922,000
4. 会員行事費	40,584,000
5. 役員活動費	11,304,000
6. 企画運営費	24,050,000
7. 人件費	17,757,000
8. 学生支援積立金	30,000,000
9. 後援会積立金	0
10. 引当資産	1,000,000
11. 予備費	3,000,000
12. 未払金	0
13. 前払金	0
14. 預り金支払	150,000
当年度支出合計(C)	284,274,000
当年度収支差額(A)-(C)	△ 29,103,000
次年度繰越金(B)-(C)	4,090,772
支出合計(D)	288,364,772

2012年度の主な事業

2012年度(2012年4月~2013年3月)の主な事業計画は以下の通りです。

事業項目	主な事業
1 父母懇談会	支部 ● 支部総会・父母懇談会を36支部で開催(7月1日~8月26日) ● 総長・理事15支部、学部長21支部への出席要請 ● 個別相談対応のため、大学職員の増員要請
	首部 ● 東京・神奈川・千葉・埼玉の父母を対象に3キャンパスで開催 ● 多摩キャンパス(10月13日) ● 小金井キャンパス(10月14日) ● 市ヶ谷キャンパス(10月21日)
2 新入生父母の集い	支部 ● 各支部で実施(5月~7月)
	首部 ● 大学主催による「新入生父母懇談会」開催
3 支部における諸活動	● キャンパス見学(神宮観戦)の実施と本部の支援 ● 支部による学生課外活動の支援 ● 支部活動の活性化に向けた議論
4 大学・学生への助成	● 東日本大震災における学生支援 ● 大学行事、国際交流、大学備品購入、各種講座、就職活動、体育会・課外活動、図書購入、雑誌「法政」、全学生に配布する学生手帳作成、その他の助成を実施 ● 大学の歴史を体系化する取り組みへの支援
5 広報活動	● 雑誌「法政」への助成、後援会だより、ホームページの充実、 「会員のための大学ガイドブック」の充実、スポーツや文化活動の情報提供の充実
6 大学・校友連合会との連携強化	● 後援会運営委員と総長・学内理事、学部長・常任幹事、校友連合会との懇談会の実施 ● 校友連合会との共同企画を実施
7 学生(課外)活動支援	● 東京六大学野球・ラグビー・アメフト・駅伝などの応援 ● 学生の各種発表会の支援
8 組織の充実	● 新入生父母への後援会活動の情報提供を検討 ● 支部役員と本部役員との交流 ● 本部の3キャンパス役員との交流
9 その他	● 対外組織との連携の充実

後援会ホームページのご案内

URL: <http://www.hosei-koenkai.org/>

また、法政大学のホームページを開いていただき、オレンジのインデックスの「保護者の方へ」をクリックしていただいてもアクセスできます。是非一度ご覧になってみてください。



「携帯メール情報」の配信案内

法政大学後援会は、メールマガジンを発行しています。六大学野球、アメフト甲子園ボールや箱根駅伝などのスポーツ情報、講演会などイベント情報を提供しています。一人一人の力は小さくても、一致団結して盛り上げていきましょう。配信ご希望の方は、下記アドレスへ「メールマガジン配信希望」とお書きになり、登録されるメールアドレスをお送りください。

koenkai-reg@ml.hosei.ac.jp

